

## 5・6年生から

『現代変化(げんだいへんげ)物語  
あやかし草子(ぞうし)』(913ナ)  
那須 正幹(なす まさもと)／作、  
タカタ カヲリ／絵、日本標準



ふたりの少年が、来年は浜(はま)べから岩島まで泳いで競争しよう、と約束しました。夏休みになると、島の少年は毎日、町からくる少年を港で待ちつづけました。ある夜、浜で花火をしていると……。

ゆらゆら、ざわざわとした「水」のイメージをもつ5つのお話は、どれもちょっと不気味で、背筋(せすじ)が寒くなるかもしれません。ようこそ、「あやかし」の世界へ。



『ナイトメアのフカシギクラブ』(913タ)  
たから しげる／著(ちょ)、PHP研究所

自分が二人いる話や、不思議な少女と出会う話など、ホラーテイストにまとめられた「5分間シリーズ」短編集(たんぺんしゅう)。ドキドキしながら読んでいたら、これからという場面で終わってしまうお話は、その後どうなったのか、続きを考えるのも楽しみ方のひとつ。

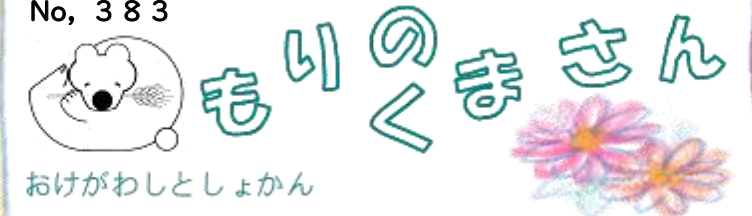
短いお話なので、本を読む時間がとれない人や、朝の読書時間の本を探(さが)している人にもおすすめです。



7月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					
お休み	※毎週月曜日、桶川図書館はお休みです。 桶川図書館 (TEL 771-0303) ※川田谷図書館は、令和4年7月1日から 令和5年12月頃(予定)まで、長期休館しています。					
おはなし会	中央図書館 (TEL 786-6353) 坂田図書館 (TEL 783-2150) 毎週土曜日 午後3時~3時30分 ※坂田図書館のおはなし会は、2023年9月より 毎週土曜日 午前11時~11時30分に変更します。					
	桶川図書館 毎週土曜日 午前10時30分~11時					

★「もりのくまさん」についてのお知らせ  
今月の『もりのくまさん』は小学生向きです。

No. 383



おけがわしとしゃかん

2023年7月1日発行 桶川市図書館

### ☆今月の特集(こんげつのとくしゅう)☆

夏(なつ)といえば、何(なに)を思(おも)うかべますか？ プール、夏休(やす)み、それとも……おばけ？  
今月は、いろいろな「こわいはなし」を紹介(しょうかい)します。



### ゆれる

『綱渡(つなわた)りの男』(Y726ツ)  
モーディカイ・ガースティン／作、  
川本 三郎(さぶろう)／訳(やく)、小峰書店

昔(むかし)、フィリップという名前の若(わか)い大道芸人(だいでうげいにん)がいました。彼(かれ)がいちばん好(す)きな曲芸(きょくげい)は、綱渡(つなわた)りでした。2本の木のあいだにロープを張(は)って、その上を歩いたり踊(おど)ったりするのです。

ある日、ニューヨークの街(まち)で、ロープを張(は)るのに絶好(ぜっこう)の場所(ばしょ)を思(おも)い付(つ)きます。どこだと思(おも)いますか？ ……なんとそれは、空高くそびえるふたつのタワーでした！



## 1・2年生(ねんせい)から

### 『千(せん)びきおおかみ』

日本(にほん)のこわい話(はなし)』(913ツ)  
筒井 悦子(つつい えつこ)／再話(さいわ)、  
太田 大輔(おおた だいすけ)／絵(え)、こぐま社

おかしむかしのおはなし。  
気(き)の強(つよ)い男(おとこ)が、  
くもの化(ば)けものに会(あ)ったり、  
商人(しょうにん)が、山(やま)の  
中(なか)で おおかみや猫又(ねこ  
また)に出(で)会(あ)ったり。ほかに、  
きつねや青入道(あおにゅうどう)も  
出てきて……。



ちょっとふしぎで こわい日本の昔話(むかし  
ばなし)。みじかくて読(よ)みやすいお話(わ)が6話(わ)。  
さあ、はじまり、はじまり。

### 『ニマと おにばば』(E二)

ピエール・ベルトラン／文(ぶん)、  
チェン・ジャンホン／絵(え)、  
平岡 敦(ひらおか あつし)／訳(やく)、徳間書店

ニマは、ヒマラヤの  
男(おとこ)の子(こ)。ある朝  
(あさ)、近(ちか)くの井戸  
(いど)が かれてしまいました。  
さあ、たいへん。水(みず)が  
なければ、お寺(てら)の  
みんなはくらしてゆけません。



ニマは、遠(とお)い泉(いずみ)まで水をくみに  
いきます。でも、そこには、人を食(く)う おにばばが  
いるというのです。牛(うし)のジャンパにのり、  
出発(しゅっぱつ)するニマ。ぶじに水(みず)を持(も)ち  
帰(かえ)ることができるのでしょうか？

## 3・4年生から

### 『紳士(しんし)とオバケ氏(し)』(913タ)

たかどの ほうこ／作、  
飯野 和好(いいの かずよし)／絵、フレーベル館

夜中の12時すぎは、オバケの  
時間。古い家にひとりであらす  
マジノ・マジヒコ氏は、それは  
それはまじめな紳士。毎日、同じ  
時間に起(お)き、同じ時間にねます。  
ところがある日、まちがえて  
真夜中(まよなか)に目がさめると、  
そこにプカンと浮(う)かんでいたのは、自分に  
そっくりなオバケ！ 2人はだんだんなかよくなって  
……。



自分そっくりなオバケさんに会(あ)ってみたいなるお話  
です。

### 『大天狗(おおてんぐ)先生の秘(ひ)妖怪学(まろひ)

ようかいがく)入門』(388オ)  
富安 陽子(とみやす ようこ)／著(ちよ)、  
少年写真新聞社

妖怪や世(よ)の中(なか)について  
知らないことばかりの  
小天狗(こてんぐ)たちに、  
大天狗先生の授業(じゅぎょう)が  
始(はじ)まります。そもそも  
妖怪は、いつから存在(そんざい)  
していたのでしょうか？



大天狗先生のお話(わ)に、  
小天狗たちは、なるほど〜と納得(なっとく)。

大昔(むかし)から人間とともに歩(あ)み、こわがられたり、  
あがめたてまつられたりした妖怪が、令和(れいわ)の  
今(いま)でも大人気(おとなげ)なその訳(わけ)とは……。

## 5・6年生から

### 『キッズ vs 気候変動大作戦』

地球を守るための60のミッション』(519キ)  
マーティン・ドーレー／文、  
ティム・ウェットソン／絵、  
水野 裕紀子(ゆきこ)／訳(やく)、化学同人



昔よりも暑(あつ)くなったり、雨(あめ)の降(ふ)りかたが  
変わったり、南極(なんきょく)の氷(こ)がとけたり……。  
いま、地球(ちきゅう)は大きな危機(きき)をむかえている。  
そんな「気候変動」と戦(たたか)うスーパーヒーローが、  
地球(ちきゅう)には必要(ひつや)なんだ。

たった2分間の行動(こうどう)で、世界(せかい)を良くしていこうと  
いう「2分間スーパーヒーロー」活動(かっどう)。これを読(よ)んだ  
あなたも、スーパーヒーローになれるかも？

